

医 学 部

高い責任感，倫理観，ならびに生涯学び続ける意志をもち，国際性と研究能力を兼ね備えながら，基礎から臨床までの幅広い知識・技能を基盤として医療を実践できる医療人へ成長できる人を求めています。

■医 学 科

医学科では，基本的な臨床能力及び基礎的な医学研究能力を備え，生涯にわたり医療，教育，保健・福祉活動を通じて社会に貢献し，医学の発展に寄与することができる人材を養成することをめざしています。そのため，医学科では，次のような人物を求めています。

●求める人物像

関心・意欲・態度

医学と生命科学に強い関心があり，自らを振り返りながら生涯学び続ける意欲があり，謙虚な態度で病める人に寄り添い，医学や医療の課題に真摯かつ熱心に対応できる人

知識・教養

本学科の専門分野を学ぶために，高等学校等で修得すべき*理科系・文科系にわたる知識や教養をもつ人

思考力・判断力

これまでに獲得した知識や教養をもとに思考を深めて適切に判断できる人

表 現 力

自分が伝えたいことを相手に表現できる人

主 体 性

自分の意志と判断で社会や地域に対して責任をもって行動できる人

協 働 性

問題解決のために，国籍や日本における各地域，世代，考え方にとらわれることなく，相手の立場や多様性を尊重しながら互いに協力できる人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

数 学－基礎的知識・技法と数学的思考法

理 科－物理・化学・生物の基礎的な知識と科学的な自然観・探究心

国語・英語－地域社会や国際的分野において医療人として活躍できるための基礎的なコミュニケーション能力，読解力，思考力

地歴・公民－将来，医療人として活躍するために必要な常識的な知識や素養

●入学者選抜の基本方針

一般入試（前期日程）

大学入試センター試験と個別試験で「思考力・判断力」「知識・教養」を重点的に評価し，個別試験では「関心・意欲・態度」「表現力」をあわせて評価します。学力とともに，生涯にわたり社会に貢献し，医学の発展に寄与する医療人へ成長できる人を総合的に選抜します。

AO入試（大学入試センター試験を課す）＜四国定着研究医型＞

大学入試センター試験で「思考力・判断力」「知識・教養」を評価します。個別試験ではこれらに加え，「関心・意欲・態度」「表現力」「主体性」「協働性」を評価します。四国定着研究医型は，四国地区の環境や生活に関心をもちつつ，地域に貢献し，国際性と研究能力を兼ね備えた医師をめざす者を積極的に受入れることとしています。本学科における入学者の多様性は極めて重要です。本学科の資源を最大限に活用し，他の選抜区分で入学する学生の模範となる人物を求めます。よって，医療を通じて四国地区，そして世界に貢献するグローバルな視点をもって活躍するリーダー性，そして医学科で学ぶために必要不可欠な資質を深く評価することを目的としています。

推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す）＜適性と学力重視型（一般枠・地域枠）＞

大学入試センター試験では「思考力・判断力」「知識・教養」を評価し，個別試験では2段階にわたって「関心・意欲・態度」「表現力」を重点的に評価し，「思考力・判断力」「主体性」「協働性」をあわせて評価します。学力とともに，高等学校等段階における多様な能力，関心等を重視し，それらを表現できる人を総合的に選抜します（一般枠，地域枠共通）。地域枠は，「主体性」の評価を綿密に行います。

●入学者選抜方法における選抜内容

入学者選抜方法	該当選抜区分	選 抜 内 容
総合討論	A O	総合討論(集団討論に加え、小論文形式の出題やレポート作成を組み合わせた選抜)は下記の手順で実施する。 ①(小論文形式)日本語で書かれた文章や図表等により、記述・論述式の出題を行う。 ②(集団討論)①の解答終了後に出題内容の中の題材による集団討論を行う。 ③(まとめレポート)②の終了時に討論のまとめに関する簡単なレポートを作成する場合がある。
個人面接	A O 推薦Ⅱ(地域枠)	複数の面接担当者による個人面接を行う。アドミッション・ポリシーに基づいて個人面接を行い、提出書類等の確認をする場合がある。なお、面接においてすべての面接担当者が不適格と判定した場合は、他の選抜方法の成績にかかわらず不合格とする。
集団討論	推薦Ⅱ	複数の評価担当者による集団討論を行う。
集団面接	一般(前期) 推薦Ⅱ	複数の面接担当者による集団面接を行う。評価にあたっては、a人柄、b協調性、c医学への関心、d医学への適応性(将来性)等について総合的に評価する。なお、面接においてすべての面接担当者が不適格と判定した場合は、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とする。
推薦状	推薦Ⅱ	志願者のスポーツ、文化活動、ボランティア活動又は国際交流等の課外活動の指導者など、直接志願者をよく知っている成人が、推薦理由、課外活動、活動成果、人物〔協調性、指導性、忍耐力、責任感など〕、その他について記載して提出する。推薦状の点数化は行わないが、参考資料として面接時の評価に用いる。
志望理由書	A O 推薦Ⅱ	医学部医学科を志望する理由・動機、入学後に学びたいこと及び将来への抱負を400字程度で具体的に記述して提出する。志望理由書の点数化は行わないが、参考資料として面接時の評価に用いる。
活動報告書	A O	中学校卒業後の「意欲的に取り組んだ活動(部活動、生徒会活動、プロジェクト活動、ボランティア活動、海外留学などの学校内外で行った活動)」を評価し、「資格・検定等」の成績を参考にする。 ※提出書類等の詳細は、「『活動報告書』作成要領」を137~139ページに掲載しているので、必ず確認すること。
調査書*	A O 推薦Ⅱ	高等学校での生活状況(特別活動・指導上の参考となる諸事項等)、学習の記録等を重点的に評価する。

●入学者選抜方法における重点評価項目〔入学者選抜方法と求める人物像との関係性〕

入学者選抜方法	該当選抜区分	関心・意欲・態度	知識・教養	思考力・判断力	表現力	主体性	協働性
(センター試験)	一般(前期) A O 推薦Ⅱ		○	○			
個別学力検査 <教科>	一般(前期)		○	○			
総合討論	A O			○	○		○
個人面接	A O 推薦Ⅱ(地域枠)	○			○	○	
集団討論	推薦Ⅱ			○	○	○	○
集団面接	一般(前期) 推薦Ⅱ	○			○		
推薦状	推薦Ⅱ	○				○	○
志望理由書	A O 推薦Ⅱ	○			○		
活動報告書	A O	○				○	○
調査書*	A O 推薦Ⅱ	○				○	○

*一般入試(前期)においては調査書を参考とする。